

せい どう

正道の願いを込めて

中学校の卒業生に贈るため、小さなノートにきれいな和紙を使って装丁する榛東村更生婦人会の皆さん。その日、旅立つ者たちが、社会の正道を歩んでくれるようにと願いを込めながら、作業をすすめていました（記事は15ページ）。

 広報

1995年 **3** 月号 (No.287)

しんどう

主 な 内 容

特集住民意識調査 2～7ページ
ことしの国際交流……8ページ
学校週五日制……9ページ
予算執行状況紹介 10～11ページ
むらのニュース……12～13ページ
話題あれこれ……14～15ページ
ぜひ知りたい情報
良くらの情報……16～19ページ
こちら保健婦……20ページ

意識をさぐる

村では魅力ある村づくりを目指して、第四次榛東村総合計画の策定作業を進めています。この計画の策定にあたって、将来の村づくりはどうあるべきか、また、生活環境や土地利用、産業などの目指すべき方向はどうあるべきかという点について、広く住民の意識を把握し、これからの村づくりのあり方を検討するとともに、今後の行政運営の基礎資料とすることを目的として、皆さんの声を聴く「行政座談会」や「住民意識調査」などを昨年行いました。行政座談会のようなのは、広報十二月号で紹介しましたが、今月号では、このほどまとまった「住民意識調査」の結果を要約して紹介します。



千二百二十九人の皆さんの意識を集約

昨年の七月から八月にかけて行われた住民意識調査は、本村に暮らす二十歳以上の皆さんの中から千五百人を無作為に選り、協力を呼びかけたものです。この呼びかけに対し、千二百二十九人（回収率七五・三割）の方から回答を得ることができました。

回答者の職業は会社員などがトップ

回答者の性別は若干男性が多く、年齢別では、四十歳代、二十

居住期間は二十年以上が二九・八割

回答者の居住期間では、二十年以上が二九・八割を占めて一位、

約五二割が「本村に住み続けたい」

本村の住みやすさについては、「普通」と答えてくれた人が三六・八割で一番多く、以下「まあまあ住みよい」が三〇・七割、「大変住

みよい」が一七・八割で、全体では「住みやすい」が「住みにくい」を三五・二ポイント上回り、プラス評価となっています。なお、この項目では高齢になるほど評価が高くなり、若くなるほど低い評価となる傾向があるという分析結果も出ています。

定住意識については、「ずっと住みたい」が五一・六割で最も多く、次いで「当分住みたい」、「どちらともいえない」という順になっています。しかし、この項目の定住意向を年齢別にみると、四十歳代

以上になると五割をこえ、三十歳代以下になると四割を割り込んで

おり、特に貸家やアパートの多い区域では低い傾向が出ています。

なお、住宅については、一戸建土地付住宅が全体の八六・一割を占めていました。

関心が高い観光開発・下水道・福祉

村の目指すべき方向は「観光開発など」

「観光資源を開発し、都市との交流が盛んな村を目指す―観光開発など―」（二三・八割）が回答の第一位となり、次いで「商・工業を充実させ、財政の安定した村を目指す―企業誘致など―」（都市近郊の住宅を中心とした村を目指す―住宅開発など―）と続きますが、この第三位までは二割前後を示し、明確な目指すべき方向が統一され

ていないと解釈することもできます。また、「都市近郊農業の村として発展を目指す―農業の充実など―」（二三・五割）は、第五位となっており、農業に対する見方は厳しいものがあります。

重視すべき施策は下水道整備と福祉の充実

重視すべき施策で回答の第一位となったのは、「下水道整備」の三一・九割で、第二位の「福祉施設の充実」の三一・二割を若干上回っています。

行政課題 現状の「村」からかわらずに

周辺の市町との合併は約六割が「必要なし」

周辺の市町との合併に関する調査は、「(a)榛東村の発展のため、周辺市町村との合併を図り、共同のまちづくりが、ぜひ必要である」と、「(b)榛東村には独自の特性もあり、他の市町との合併よりも個性的なまちづくりを進めることが必要である」の二つを設問し、二つのどちらに近いかを四段階に分け、

年齢別重視すべき施策（第3位まで）

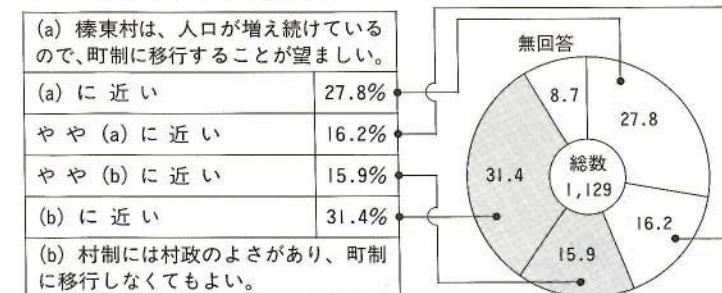
年代	項目	割合	項目	割合	項目	割合
20歳代	①交通機関の整備	(35.8%)	②道路整備		③公園・緑地の整備	
30歳代	①公園・緑地の整備	(37.1%)	②交通機関の充実・下水道整備			
40歳代	①福祉施設の充実	(34.3%)	②下水道整備		③学校教育の充実	
50歳代	①福祉施設の充実	(43.4%)	②下水道整備		③道路整備	
60歳代	①下水道整備	(42.4%)	②福祉施設の充実		③交通機関の充実	
70歳以上	①下水道整備	(39.8%)	②福祉施設の充実		③交通機関の充実	

地区別重視すべき施策（第3位まで）

地区	区など	項目	割合	項目	割合	項目	割合
長岡地区	1・2・3	①下水道整備	(35.8%)	②道路整備		③福祉施設の充実	
山子田地区	4・5・6・7	①下水道整備	(34.5%)	②交通機関の充実		③福祉施設の充実	
桃泉地区	12	①福祉施設の充実	(37.0%)	②交通機関の充実		③公園・緑地の整備	
新井I地区	8・9・10	①下水道整備	(34.1%)	②交通機関の充実		③福祉施設の充実	
新井II地区	11・20・21	①福祉施設の充実	(44.2%)	②交通機関の充実		③公園・緑地の整備	
広馬場I地区	14・15・16	①下水道整備	(41.7%)	②公園・緑地の整備		③福祉施設の充実	
広馬場II地区	13・17・18・19	①福祉施設の充実	(37.2%)	②下水道整備		③学校教育の充実	
その他地区	自衛隊他	①交通機関の充実	(60.0%)	②商店街の振興		③文化・スポーツ活動	



表：町制移行の意識結果



約六割が「必要なし」と答えた村名変更

村名変更に関する調査は、「(a) 様東村の活性化を図るため、村名変更を含めたイメージの明確化も必要である」と、「(b) 様東村の村名には歴史や愛着があり、村名を変更しなくても、イメージは高められる」の二つを設け、二つのどちらに近いかを四段階に分け、その

町制移行は賛成と反対が張り合った状態に

町制移行に関する調査は、「(a) 様東村は人口が増え続けているので、町制に移行することが望ましい」と「(b) 村制には村政のよさがあり、町制に移行しなくてもよい」の二つを設け、二つのどちらに近いかを四段階に分け、その中から選

北群馬郡の名称は五割が現状のままで結構

郡名変更に関する調査は、「(a) 様東村は、県中央であるのに北群馬郡の郡名から、県北部と解釈されることもあり、地域にあった郡名変更が望まれる」と、「(b) 北群馬郡は、群馬郡内から分かれたという歴史的な経緯や親しみもあり、名称にとられるより、郡の独自性を発揮することが必要である」の二つを設け、二つのどちらに近

生活環境は全体的にマイナスの評価

プラスの評価となったのは「防災面」のみ

安全性の「地震・火災などからの防災面」では、満足すると答えた人が二六・三割で、不満と答えた人が二一・四割で、満足と答えた人の一四・四割を上回り、全体としてマイナスの評価となっています。また、「道路・交通の安全面」でも、不満と答えた人が三三・二割

で、満足と答えた人の一五・六割を上回り、やはりマイナスの評価となっています。この回答の年齢別では、若い層ほどマイナス評価の高くなる傾向が出ましたが、七十歳以上でもマイナスの評価が多く占め、交通弱者ともいえる高齢者にとつての「道路・交通の安全面」の充実を望んでいることがわかります。



防災無線の屋外放送装置は本村に12

他の市町村に依存する利便性に厳しい評価

生活環境の中で利便性の評価は全体的に低い値が出ました。特に「病院や診療所の身近さ」は、様東村に満足していないもののトップで、それに次ぐのが「日常の買物の便利さ」そして第四位にも「日常交通の便利さ」と「通勤、通学の便利さ」が入っています。このことは病院や診療所、日常

自然や景観は「満足」身近な環境は「不満」

「緑や自然の豊かさ」は、満足度の第一位となりましたが、「カ・ハエなどの衛生対策」は、満足度の低い方の第三位に入り、「雨水・生活排水の処理対策」広場や公園の

文化・教育などの施設にも低い評価

「保育園や幼稚園の位置」「小中学校の位置や校舎の状態」「体育館などの運動施設」「コミュニティセンター（公会堂）の使いやすさ」

土地自然環境を育む農用地は低い評価

「村の将来のため、どのような土地利用が重要と考えていますか」という質問で一番多かった答えは、「公園や広場など公共用地を充実させた土地利用」の五〇割で、以下、「住宅用地として造成する土地

利用」が二位、「観光・レジャーの用地としての土地利用」が三位、「農用地として整備する土地利用」が四位、「工業用地として造成する土地利用」が第五位という順でした。

この中で農用地の土地利用は比較的低い評価となっていますが、生活環境の満足度ベスト第一位となっている「緑や自然の豊かさ」に多分に寄与しているのは農用地の土地利用であり、その認識を高



生活環境の満足度

順位	満足度の高いもののベスト5
1	緑や自然の豊かさ (0.69)
2	地震・火災などからの防災面 (0.17)
3	犯罪などの防犯面 (-0.09)
4	道路の広さ・舗装状況 (-0.10)
4	保育園、幼稚園の位置など (-0.10)

順位	満足度の低いもののベスト5
1	病院や診療所の身近さ (-0.72)
2	日常の買い物の便利さ (-0.63)
3	カ・ハエ、カなど衛生対策 (-0.58)
4	日常の交通の便利さ (-0.57)
4	通勤、通学の便利さ (-0.57)

※カッコ内の値は、各項目で満足度を5段階に分けて、その回答者が占めた率に「大変満足」が+2、「やや満足」が+1、「普通」が±0、「やや不満」が-1、「大変不満」が-2として、採点して得られた平均点（評価点）。

回答を分析

生活環境の評価を総合的にみると、ややマイナスの評価となっていますが、「様東村の住みやすさ」の評価点をみると、かなりプラスの評価となっており、全体的には住みやすいが個々の身近な生活環境となると評価が低く、改善すべき課題も多くなっています。

回答を分析

従来、住民意識として諸事情による絶対的な変更すべき要因がなければ、現状維持を希望するという意見が多いのは当然といえます。つまり、これらの回答は少数であつても尊重しなければならぬ意見です。また、これらの行政課題の回答では、年齢別で若い層から「現状からの変更」を求めている傾向が強く、高齢になるほど「現状維持」の回答が多くなるという傾向があります。このような次代を担う若者の意見を、今後どのように取り入れていくかも肝心なことです。



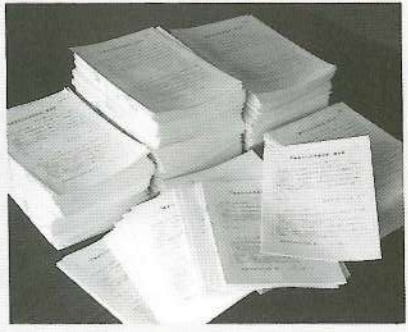
観光農業で将来をめざす宮室の里 (写真は昨年の歳末即売会)



商工業の活性化を図ろうとイベントに取り組む商工会青年部員



体育祭も人々の交流を図るために欠かせないイベントの一つ



この「住民意識調査」に答えてくれた皆さん、ご協力ありがとうございました。また、この調査表の配布および回収にご苦労いただいた各区の区長さん・班長さんに感謝申し上げます。

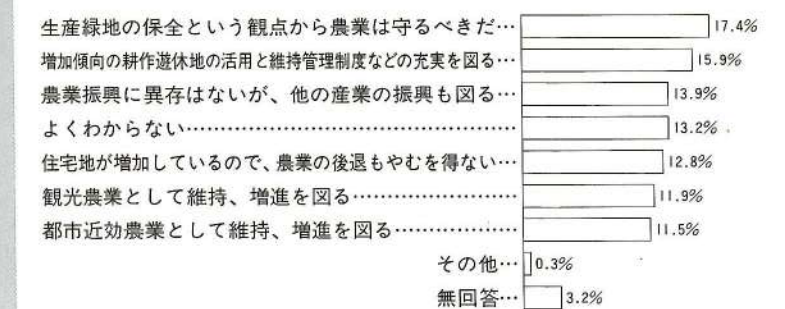
回答が分散した農業の将来

農業の将来については、「生産緑地の保全」という観点から農業を守るべきだ」が一七・四割を占めて第一位となり、次に多いのは「増加傾向の耕作遊休地の活用と維持管理制度などの充実を図る」で一五・九割、第三位は「農業振興に異存はないが、他の産業の振興も図る」の一三・九割、「よくわからない」一三・二割、住宅地が増加しているため、農業の後退もやむを得ない状況となっている。観光農業として維持、増進を図る一三・二割、都市近郊農業として維持、増進を図る一三・二割、その他一・〇割、無回答三・二割。

年齢で異なる商工業の将来

この結果を年齢別で分析すると、年齢が若いほど「商店・商業経営」の近代化を求める回答が多く、高齢になるほど「特産品の販売拠点づくり」の回答が多くを占めています。

表：農業の将来について(全体1,129)



村から世界まで・各種交流の考えは

積極的な姿勢がほしい社会参加(地域活動)

社会参加(地域活動)はどうかという質問に対し、「趣味、文化活動やスポーツ活動などに、積極的に参加すべきである」と答えてくれた人が三三・八割で第一位に、次いで多かったのは「何ともしえない・わからない」で二六・六割、第三位は「特技や技能を活かし、ボランティアなど地域社会に貢献すべきである」で二二・二割、第四位に「消費者活動や公害防止などの社会運動に参加すべきである」が入っています。



独自のリサイクル運動で地域の交流も深める20区(写真は昨年行われた石けんづくり)

社会参加しやすい保育制度を望む女性

社会参加(地域活動)をするため、行政にどのような施策を望みますかという問いに対し、一番多く返ってきた答えは、「学習したり集まりを持つための施設の活用などを充実させる」の二四・一割で、以下「小さな子どもがいても社会参加しやすいように保育所やベビーシッター制度などを充実させる」「社会参加に対する理解を深めるよう意識の啓発を図る」「何ともしえない・わからない」の二六・六割、第三位は「特技や技能を活かし、ボランティアなど地域社会に貢献すべきである」で二二・二割、第四位に「消費者活動や公害防止などの社会運動に参加すべきである」が入っています。

地域間交流は資源を活用して周辺地域と

「地域間交流が盛んになっていますが、今後、あなたはどのような交流が重要だと考えていますか」という問いに対し、一番多かった答えは、「ふるさと公園や貸し農園など手軽に楽しめる施設、資源を活用した周辺地域との交流(前橋・高崎など)」の四八・四割で、第二位は「異なると性を持った海などに面した地域との交流(漁村など)」の三八・三割、第三位は「キャンプ場や体験農業など地域を活かした宿泊型の交流(東京など)」の三五・四割、第四位は「姉妹関係をつなぐ継続的な交流(姉妹都市など)」の二二・六割、第五位は「同じような特性を持った地域との交流(農山村など)」の一八・三割でした。

子どもの国際感覚をやしなえる国際交流を

「国際交流について、行政はどのような施策に力を入れるべきか」という質問に対し、多かった答えは、「外国人教師を招き、子どもたちが国際感覚をやしなえるようにする」の二六・七割で、以下、「海外の文化を学べるような機会を設ける」「国際交流奨学金などの制度を設ける」「住民の海外研修の機会を設ける」「住民を対象とした語学研修の場を設ける」「ホームステイ制

村および村制に関すること

村に関する情報は約八割が広報で

「村および村政の動きをどのような方法で知りますか」の質問に対し、一番多かった答えは「広報しんとう」の七九・七割で、第二位は「回覧板」の三四・九割、第三位は「防災無線」の二五・六割、以下「近所の人」「区長・班長」と

情報の内容は「村政一般」がトップ

「日常生活の中でどのような情報が重要か」という問いに対し、一番多かった答えは「村政一般に関すること」の二三・一割で、以下「身近な地域のできごとに関すること」「健康や医療に関すること」

村に対する要望・不満の処理方法は

「生活や家事に関すること」「仕事や職業に関すること」と続いています。「村政に対して、要望や不満がある場合、どのように解決することが望ましいと考えていますか」という質問では、「区長・班長を通じて」と「役場の担当課へ直接申し出る」がともに四割を超えています。以下、「村会議員などの有力者を通じて」「近所の人たちとの相談を通じて」「各種会議、会合を通じて」の順で続いています。

この結果では、性別、年齢別、地域別にみても「区長・班長」「役場の担当課へ直接」と答えた人がそれぞれ四割を超えており、その期待も大きいことがわかります。

国際人にチャレンジ!

ホストファミリーと海外研修生を募集

*海外人材派遣事業

イリノイ州

ジェネシオ町周辺でホームステイ

村では、国際社会に対応できる人材を育成するとともに、海外都市との交流を深めようと、平成二年より国際交流事業を進めています。ことしもこの事業の一環として、社会人の海外派遣事業を実施することになり、参加者を募集することになりました。

派遣先はここ数年、この事業によって交流を深めているアメリカのイリノイ州ジェネシオ町を中心とした地域で、期間中、ホームステイ方式で滞在するもの。この事業のあらましと応募資格は、次のとおりとなっています。この模様については、広報でも

*ホームステイ受け入れ事業

楽しい家族ぐるみのふれあい

村では、平成三年から国際交流事業の一環として、アメリカから十五人のお客さまを、夏休みの間お迎えしています。この模様については、広報でも

事業のあらまし

◆期日：平成七年七月二十二日(出)から八月三日(泊)までの十泊十一日間(航空機の予約状況で変更もあり)
※参考：中学生は八月十一日(二)十一日
◆訪問先：アメリカ合衆国イリノイ州ヘンリー郡ジェネシオ町周辺

応募資格

この事業に応募できるのは、次のすべての条件を満たしている人です。
①国籍と年齢など：日本の国籍を有し、現に榛東村に居住しており、原則として居住年数が連続して五年を経過している社会人とする。ただし、ことしからホストファミリーとして、過去にジェネシオ町



ホストファミリーと過ごす猪狩さん(昨年)

から十六日までの十三日間、期間中は一般家庭に宿泊するホームステイ方式がとられることになっています。そこで村では、お客さまの受け入れ家庭となるホストファミリーを広く募集します。ホームステイというのは、その国の一般家庭に滞在し、食事や生活

★国際交流事業に関するお問い合わせは役場/企画広報課・国際交流係まで
☎54-2211
(内線412)
または榛東村ホームステイ倶楽部代表
川端真一宅(11区)まで
☎0273-72-1524

学校 ことしの4月から 第2土曜日に加え

第4土曜日も休業日に

ことしの4月から、月二回の学校週五日制が実施されることになりました。これにより、従来の第二土曜日に加えて、第四土曜日も休業日となります。対象となるのは、幼稚園、小学校、中学校、高等学校および盲・ろう・養護学校の各学校です。この制度の実施に先立ち、月二回の学校週五日制をご理解いただくために、学校週五日制のねらいと、学校や家庭、地域社会の取り組み方などについて紹介します。

学校5日制のねらい

子どもたちに自由に過ごさせる時間を確保し、ゆとりある生活の中で、家族のふれあいを深め、身近な自然にふれたり、スポーツ・文化・ボランティア活動などの社会体験をするなどして、子どもたちが自由のよさに気づき、自ら考え主体的に判断し行動できる資質・能力を養うことにあります。

学校での取り組み

学校では、子どもたちの豊かな心や学ぶ意欲を育てる教育の実現

家庭で過ごす時間

家族で過ごす時間を大切に、家族のふれあいを深めるため、家庭で心がけていただきたいことは次の通りです。

一、親子で一緒に食事したり楽しく家族で会話をしたりする時間を大切に、暖かな家庭の雰囲気の中で、子どもたちに豊かな心を育てましょう。

二、家の掃除や洗濯など、家事に

地域のみなさんへ

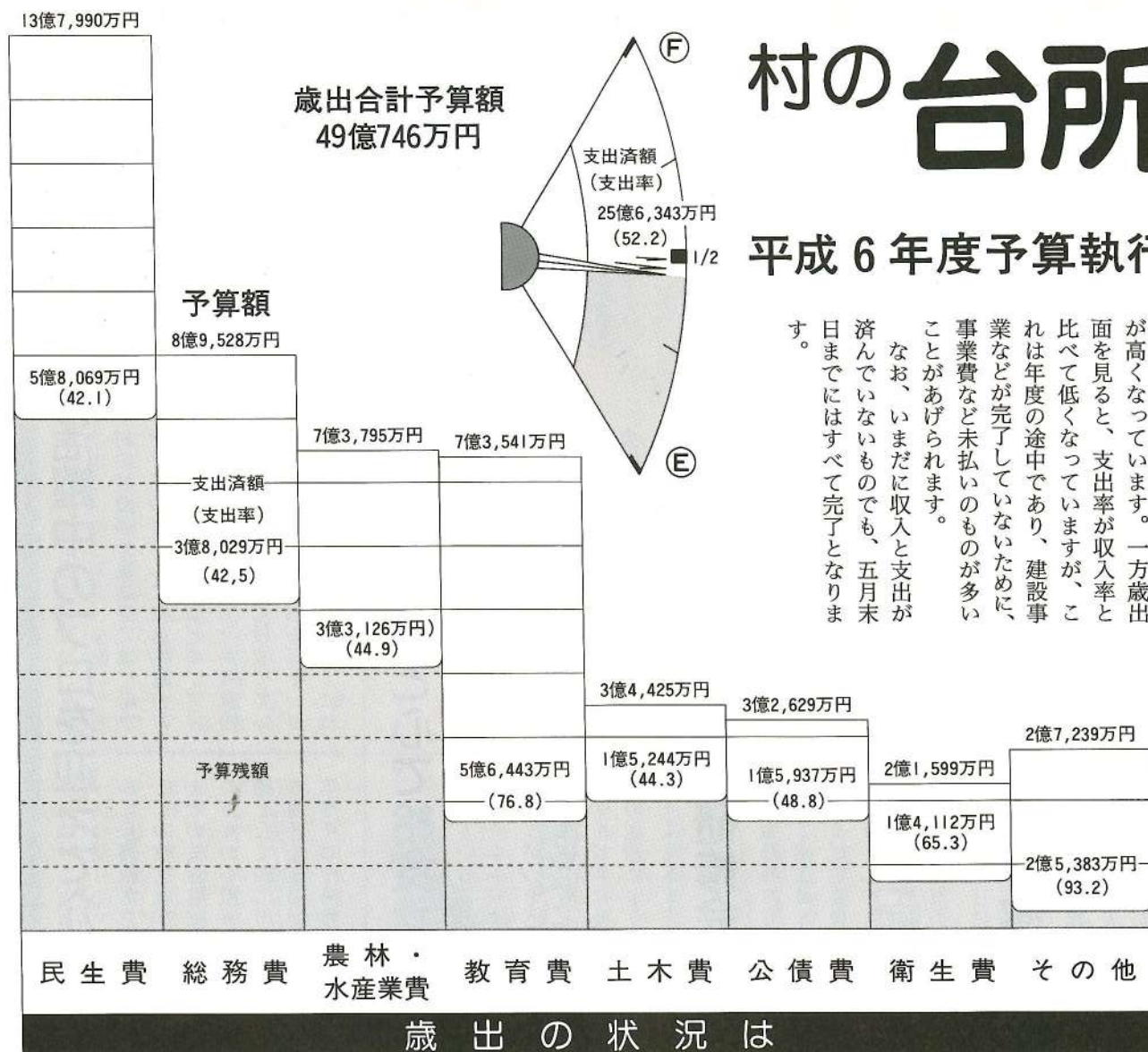
子どもたちが社会体験を積むためには、地域社会の協力が欠かせません。次に掲げる活動などにより、子どもたちがさまざまな体験を通して、好ましい人間関係、豊かな感性や社会性などを培うために、ぜひ、地域の皆さんのご協力をお願いいたします。

イ倶楽部員の家庭と協力して受け持つなど、最初は分担して受け入れても良いと思います。どうぞことしもお気軽にお申し込みください(応募期間は四月中とします)。

県有施設のご案内

次の表に紹介する県有施設は、毎月の第二・第四土曜日が無料(中学生以下)となります。

- ▶県生涯学習センター
(前橋市文京町 ☎0272-24-5700)
- ▶県総合体育センタースケート場
(前橋市関根町 ☎0272-34-5555)
- ▶県立歴史博物館
(高崎市岩鼻町 ☎0273-46-5522)
- ▶県立近代美術館
(高崎市岩鼻町 ☎0273-46-5560)
- ▶県立自然科学資料館
(富岡市一ノ宮 ☎0274-62-2042)
- ▶ぐんまこどもの国児童会館
(太田市大字長手 ☎0276-25-0055)



村の台所を公表します

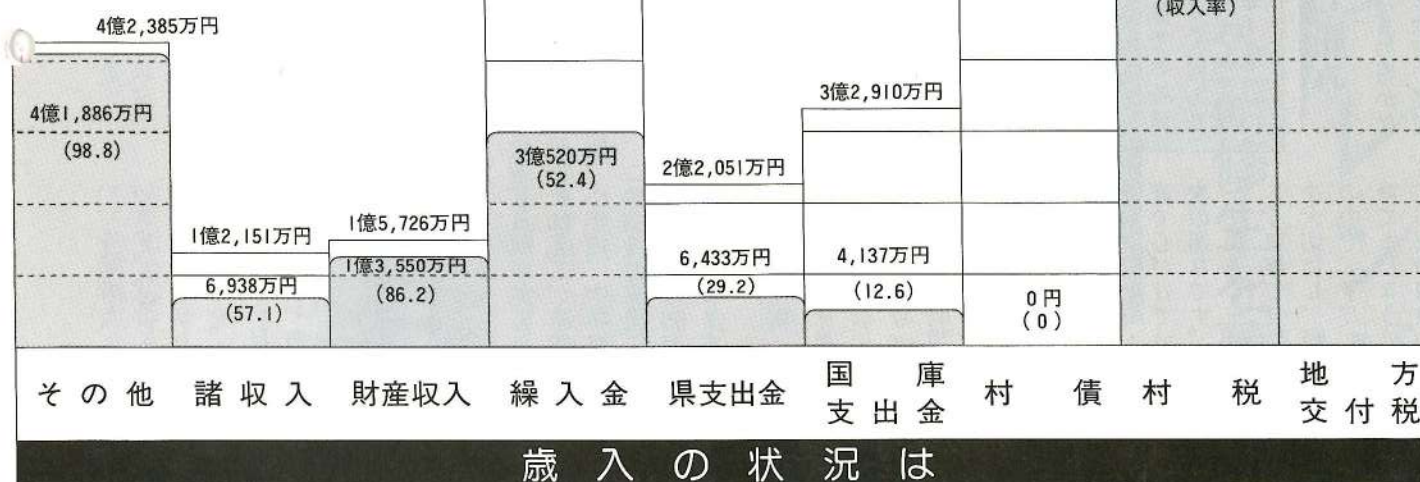
平成6年度予算執行状況 (平成7年1月1日現在)

円(支出率五二・二割)
です。
歳入面では地方交付税や村税、財産収入、繰越金の収入率が高くなっています。一方歳出面を見ると、支出率が収入率と比べて低くなっていますが、これは年度の途中であり、建設事業などが完了していないために、事業費など未払いのものが多く、ことがあげられます。
なお、いまだに収入と支出が済んでいないものでも、五月末日まではすべて完了となります。

一般会計

「財政事情の作成および公表に関する条例」に基づき、村民の家計簿といえる財政状況(一月一日現在)をお知らせします。
一般会計の当初予算は歳入歳出ともに四十三億七千万円でしたが、その後必要な補正を行ったため一月一日現在では、ともに四十九億七千四百六十六万円となっています。
この予算に対する収入済み額は二十九億七千万八十一万円(収入率六〇・六割)、支出済額は二十五億六千三百四十三万

歳入の収入率は約60割



ふれあい館に関する話題から

開館準備に追われるスタッフに 温かい声援を

ふれあい館準備室を設置

村と榛東村社会福祉協議会では、ことし四月下旬のオープンを目指している「ふれあい館」の開館準備室を、このほど、役場庁舎にある社会福祉協議会事務局内に設けました。

この準備室は、ふれあい館およびデイサービスセンターのオープンセレモニーや開館後の運営などがスムーズに行えるよう、スタッフが準備段階からさまざまなことに携わり、熟知してもらうために設けられたもの。そのスタッフは、村から派遣された大谷五郎さん(ふれあい館館長・前村産業経済課係長/十二区)、社会福祉協議会事務局



写真左から内海さん、大谷さん、小野関さん、桜井さん。大谷さんを除く3人は兼務です。

局長の内海一夫さん(九区)、同福祉活動専門員の小野関芳美さん(十八区)、同事務職員の桜井千尋さん(七区)の四人。

この四人は現在、延べ床面積約一八六八平方メートルにおよぶ巨大施設のオープンに向けて多忙しの毎日。ぜひ皆さんも、この四人に温かい声援を送ってください。
なお、ふれあい館では、紹介した四人のほかにも多数のスタッフをそろえて運営にあたります。広報では、ふれあい館オープンの話題などを紙面で紹介する際に、そのスタッフの皆さんも順次紹介したいと考えています。



4月末のオープンに向けて急ピッチに工事がすすむ「しんとう温泉ふれあい館」

家の湯ぶねで楽しんでいます

しんとう温泉 ふれあいの湯



寒い朝夕、湯けが立ちのほり、ちよとした温泉地気分が味わえる「しんとう温泉ふれあいの湯」給湯コーナー。ここから湯を運び、毎晩、自宅の湯ぶねで「ふれあいの湯」の感触を楽しんでいる人も多く。その人たちが「ふれあいの湯」の感想などをお聞きしたので紹介しましょう。

においは始めだけ

家の仕事柄、湯を運ぶ容器などもありましたので、ふれあいの湯を使い始めました。もう五十回以上運んだでしょう。石油に似た湯のにおいが気になったのは最初のうちだけ、この湯ぶねにつかる

主人が三家族分を

主人が毎日、自宅と息子の家など三軒分の湯を運んでいます。ふれあいの湯は、体が温まるし、私のアトピー性皮膚炎にも効くみたい。一月から毎晩、この湯ぶねにつかっていますが、始めより油っ

ポカポカが長続き

ふつうのわかし湯と比べて、ふれあいの湯は熱くても肌にやわらかく、湯上がりのポカポカが長続きするんです。温泉がらみの私ですが、ふれあいの湯は別、においもなれてしまいました。もちろん



須藤マキ子さん (3区)

と体のしんまでよく温まりますね。ふれあい館のオープンを家族全員で待ち遠しく思っています。



根岸シズエさん (11区)

ほい匂いも少なくなった気がします。ふれあい館の開館後も、自宅ですべえればうれしいですね。



富沢広司さん (14区)

家族も喜んでますよ。毎夕、湯をドラム缶で三百リットル運び、家族全員の健康増進に役立てています。



ウィッキーさんの話を聞こうと訪れた人々で、うめつくされた研修館大会議室



120周年記念事業推進委員の皆さんが製作してくれたすばらしいセットの中で思い出を語る鎌田さん



質問に立つのは本村相談員の高橋敬一郎さん(18区)



ボランティアの皆さんが腕をふるった給食サービス

活躍中のプロを迎えて介護教室

村の社会福祉協議会では、ボランティアの皆さんに救急処置の方法やお年寄りの介護などを、プロとして活躍している方々から直接教えていただき実務で役立てていただくこと、二月八日と二十一日の二日間、商工福祉センターにお



患者の処置方法などを教えていただいたもの。
参加した約七十人の皆さんは、

温かい料理と心で給食サービス

村の社会福祉協議会とボランティア連絡協議会では、二月二十三日、南部コミュニティセンターにおいて、一人暮らしのお年寄りに給食サービスを行いました。会場を移しながら年三回ほど行

のお年寄りは、温かい料理とボランティアの皆さんの温かい真心にふれ、こころ温まるひとときを過ごしていました。
また、食事をごちそうになったお年寄りの方々は、ボランティアの皆さんと一緒に演奏会を行うなど、交流も深めていました。



メモを取りながら講話を聞くボランティアの皆さん

心配ごとと相談員の研修会を開催

南部コミュニティセンターにおいて、二月十六日、北部社会福祉事務所管内の心配ごと相談員全員研修会が行われました。
北部社会福祉協議会などの主催により開かれたこの研修会には、

から土地や建物に関する問題など、さまざまな分野の事例に基づいてすめられ、この研修で長い間、指導役を務めていただいてる吉岡町の弁護士森田均氏のアドバイス聞きながら、参加者は実務で生かそうと真剣に事例に取り組んでいました。

六区の阿久澤金治郎さん(八十一歳)は、相馬原演習場対策審議会の会長(昭和五十四年四月〜平成六年三月)として、長年にわたり、演習場周辺の安全を確保するため

防衛庁(東京都港区赤坂)内にある東京防衛施設局長室において行われ、局長の鎌田光治氏から阿久澤さんに感謝状が手渡されると、同席した施設局の皆さんが拍手でその功績を讃えてくれたそうです。



鎌田局長から記念品の花瓶を授与された阿久澤さん

榛東村かるたを学校などへ配布

元北小教諭の小淵賢一先生(前橋市)が発案した「榛東かるた」に基づき、榛東村かるた作成委員会で作成をすすめていた「榛東かるた」がこのほど完成し、関係機関へ配布されました。

か、それぞれの読み札の裏には、説明文もつけ加えられています。村の教育委員会では、このカルタを小学校三・四年生の地域学習教材として利用するほか、南部コミュニティセンターや児童館、各子供会に配布しました。



本村の文化・歴史などを集大成した「榛東かるた」

北八百人余りを集めて記念式典

北小学校では、開校百二十周年という節目にあたる年を迎え、記念行事の一環として、二月十日、北小開校百二十周年記念式典を同校の体育館で開催しました。
式典では、児童たちが取り組んでいる百二十周年記念百二十コマ

造校舎時代の大きな絵と、百二十周年記念事業推進委員の皆さんが作った校門のセットがステージに据え付けられて、式典にふさわしい雰囲気盛り上げていました。
また、今後の学校の躍進を祈って、参加した八百人余りの児童や保護者の皆さんへ、ヒマワリの種が配布されました。

ウィッキーさんを講師に迎えて

二月四日、平成六年度の村民文化講演会が農民研修館において行われました。

今回、講師に迎えたのは、テレビなどで活躍しているアントン・ウィッキーさんで、演題は「びっくり日本」。年間百回の講演をこなすというウィッキーさんは、巧みな日本語と笑いを誘う話術で集まった三百人余りの皆さんに、出身国であるスリランカの文化や生活などを紹介しながら、日本人である奥さんや仕事などを通じて体験した日本の文化や習慣などを批



スリランカは東北六県と同じくらい広いんですよとウィッキーさん

評してくれました。
また、ウィッキーさんは、この講演の終了間際に、壇上に六人の聴衆者を誘い、得意のワンポイント英会話レッスンを披露し、会場をわかせてくれました。

スpos少空手と南サッカーが優良表彰

平成六年度の県スポーツ少年団功労者・優良団体表彰式が、このほど前橋市の県総合体育センターで行われ、本村の空手スポーツ少年団(団員三十四名)と、南小の青木芳弘先生(群馬町)が表彰されました。

空手は優良団体として、青木先生(写真左)は南サッカーの優良指導者として、それぞれ表彰されたもので



毎週金曜日、北小体育館で練習に励むスpos少空手の皆さん



夢工房 デパートの名産会に参加

2月16日から6日間、前橋市内のデパートで行われた「第13回郷土の名産会」に、本村で手づくりハムなどに取り組んでいる夢工房が、今回初めて出店しました。

この名産会は、県内の有名食品や郷土品を集めて行われたもので、今回は40店余りが参加。夢工房のスタッフは、毎日二人ずつ交替で通い、コーナーに手づくりハムやウインナーソーセージを並べて、周囲の売り子さんの声に負けじと、元気な声でお客さんと呼び止めていました。



卒業生に贈るノートづくり

更生保護婦人会（会長飯塚容子さん10区）では、2月25日、会員21名を集めて中学校を卒業する皆さんに贈るノート作りを行いました。

麻薬・覚せい剤などの乱用防止運動の一環として行われているこのノート作りは、B7サイズのノートに美しい模様の和紙を装丁し、生徒たちが卒業後、メモ帳などに使えるようにと3年前から続けているもの。卒業生の皆さん、ノートを大事にして道からそれないように。



風あげで世代間交流 11区長寿会

11区長寿会（杉本義雄支部長）では、2月6日、区内の子どもたちと大小40余りの手作り風を使って、風あげ会を行い、世代間の交流を深めていました。

この風は長寿会員の皆さんが、小正月ごろから作り始めたもので材料は竹と和紙。尾として荒縄を結び付けた風を持った子どもたちは、お年寄りのアドバイスを受けながら元気に風あげを楽しんでいました。なお、使われた風は子どもたちにプレゼントされたそうです。



白銀の世界で親子のふれあい

2月12日、教育委員会主催による初心者対象の親子スキー教室が、水上町の宝台樹スキー場で行われました。専門のインストラクター10名を迎えて行われた今回のスキー教室に、初心者親子20組52人が参加。参加者は午前中、インストラクターの指導で、用具の扱い方や基本的な滑り方を学んだあと、午後は親子で自由に滑り、白銀の世界で親子のふれあいを深めたそうです。中には子どもの方がスキーの上達が早かった親子もいたとか。

農/地/の/貸/し/借/り/は/



農用地利用集積事業で 安心な農地の貸し借り

農用地利用集積事業は、地域の実情にあわせて農用地を有効利用するために農地の貸し借りが安心してできる制度です。これまで農地はいつたん貸すとなかなか返してくれないと言われていましたが、この事業では、約束の期間がくれば離作料なしで必ず農地が貸し手のもとに返ってくることを保証します。

メリット・特典

- ①農地の貸借について、農地法の許可手続きはいりません。
 - ②約束の期限がくると、離作料なしで返還されます。
 - ③農地法の小作地所有制限の規定にかかわらず、農地を借り受けられます。
 - ④借り手の方が村外の方でもかまいません。
 - ⑤一定の要件を満たす場合には、奨励金が交付されます。
- 奨励金の交付要件とは？
過去に貸した経歴がない農地で、借り受ける者の耕作面積が百六十坪以上であること。
- ◆借り受ける者の年齢が六十歳未満



農業委員会毎月行っている農地相談。この日も大勢の相談者が訪ねていました。

◆借り受ける者の年間農業従事日数が百五十日以上であること。
⑥そのほかにもさまざまなメリットがあります。

▼手続きなどの問い合わせ
各区（20区と21区を除く）の農地銀行支店（農業委員会）や、役場産業経済課にご相談ください。
または毎月、農業委員会で開催している農地相談にお出かけください。（役場産業経済課および農業委員会事務局はともに☎五四二二）

国/民/年/金/の/お/話/し/

国民年金が変わります！

保険料は月額一万一千七百円になります。

■保険料が変わります
平成七年四月から：月額一万一千七百円になります。

■第三号被保険者の届出の特例
いままでは国民年金第三号被保険者の届出が遅れてしまうと、届け出た月から過去二年間は保険料納付済期間に算入され、それ以前の期間は算入されませんでした。

■高年齢任意加入の特例
平成七年四月から：六十五歳まで任意加入しても、加入期間が足りないため老齢基礎年金を受けられない場合、昭和三十年四月一日以前に生まれた方に限り、七十歳を限度とし、受給権ができるまで国民年金

■国民年金の被保険者として老齢基礎年金の受給資格を満たした方および国民年金制度の趣旨を理解し、国民年金保険料を一定期間納付し

国民年金プレゼントのご案内

た被保険者に、「草津グリーンパレス」のペア宿泊券などが当たるチャンスがあります。

当選内容

■短期在留外国人への脱退一時金の支給
平成七年四月から：国民年金の第

■二十歳前の障害による障害基礎年金の所得制限の改善
平成七年八月から：二十歳前の障害による障害基礎年金は、本人所得制限が設けられており、従来の四八三・二万円を超える全額支給停止という仕組みが、四八三・二万円を超え年収六〇〇万円までは年金額の二分の一を支給停止し、六〇〇万円を超えると全額支給停止になります。

■遺族基礎年金などの子の年齢の延長
平成七年四月から：遺族基礎年金などでは、子が十八歳に達した翌月から年金が受けられなくなり、したがって、十八歳になった年度の年度末、つまり、一般的に高校を卒業するまで支給期間が延長されます。（達したとは誕生日の前日）

国民年金で明るい未来



一号被保険者として、保険料納付済期間が六カ月以上ある外国人で年金を受けられない方が、帰国後二年以内に請求した場合に支給されます。国民年金の保険料納付済期間に応じて表の金額が支給されます。

■年金教育資金貸付制度の創設
国民年金・厚生年金の被保険者で、十年以上国民年金・厚生年金に加入している方のお子さまが、高校・大学などに入学または在学する場合、授業料、在学中の国民年金保険料などのために教育資金を借りることが出来ます。

お問い合わせ

群馬県厚生年金福祉協会
☎〇二七二五一一一九二七

■応募先
〒三七一前橋市大手町一―一
県庁国民年金課内「国民年金プレゼント係」
■締め切り
五月十日（当日消印有効）
※当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。

有権者の皆さんへ

ことしから、皆さんが選挙を行う場合に必要となる「投票所入場券」の書式などスタイルが変わります。従来は、一世帯で選挙の有権者が複数いた場合、その人数分を綴

ことしから投票所入場券のスタイルが変わります

になります。投票にお出かけになる際は、一枚ずつ切り離してお持ちください。なお、配布用の窓開き封筒は、世帯主の方の名前が窓からわかる

自動車税 4月1日現在の所有者に課税されます

毎年五月に納めていた自動車税は、四月一日現在で、陸運支局に登録されている自動車の所有者に課税されます。自動車の移転登録や抹消登録は、三月末日までに手続きを済ませ、四月一日から表のとおり引き上げられることになりました。

老人医療 一部負担金の引き上げ

老人医療に係る一部負担金が、四月一日から表のとおり引き上げられることになりました。老人医療に係る法律に、物価スライド制を取り入れていることから行われるこの改正は、平成五年平均の全国消費者物価指数が、平成四年に比べて一・三割上昇したことにもなうものです。

表：改定後の老人医療に係る一部負担金

項目	平成7年4月から平成8年3月まで
外来一部負担金	1月 1,010円
入院一部負担金	1日 700円 ただし、低所得者については1日300円
プラス	
食事療養費	1日 600円 ただし、低所得者については1日450円

し尿・事業系ゴミ 4月1日から料金および手数料が改正に

し尿汲み取り料金および事業系ゴミ処理手数料が、四月一日から表のとおり改正されます。従来の料金は、平成四年四月一日に定められたものですが、近年の諸物価の高騰や労働賃金の引き上げなど経済情勢の変化により、処理原価がすでに現行手数料を上

表：し尿汲み取り料金

区分	現行料金	改正料金
人数による場合	収集1回あたり1世帯1人につき 260円 + 消費税	290円 + 消費税
収集量による場合	1回の収集量36リットルにつき 260円 + 消費税	290円 + 消費税

表：事業系ゴミ処理手数料

区分	現行料金	改正料金
20kgにつき	160円	200円

犬の登録料金が改正されました

犬の登録が生涯一回になることから、登録手数料が二千二百円から三千円に改定されました。登録と注射を同時に行う場合、注射料金の二千四百四十円と、注



の予防注射を受けられなかった場合は、役場保健年金課の窓口で、登録を済ませてください。犬の登録鑑札と狂犬病予防注射済票は、犬の首輪につけておきましょう。なお、犬の登録は生涯一回となりますが、狂犬病の予防注射は従来と同じように年一回受けなければなりません。

四月は土地月間 四つの基本理念を尊重しましょう

四月は土地月間です。土地はわたしたちにとって限られた貴重な資源であり、日常生活や経済活動に不可欠な基盤です。そこで、土地についての基本理念や土地の問

題に関心を高め、理解を深めていただくとう、この月間は定められました。土地には「土地基本法」に定められた次の四つの基本理念があり、土地利用や取引に当たっ

- 一、土地は公共の福祉が優先されます。
- 二、適正に、計画にしたがって利用されることが必要です。
- 三、投機的な土地取引を行ってはなりません。
- 四、土地の価格の増加にともなう利益に応じた適切な負担が求められます。

平成六年の結果はワースト2位 交通事故第一当事者

平成六年一年間の交通事故統計が、このほど県警より発表されました。この統計によると本県は、交通事故における過失の大きい第一当事者が、人口一万人当たり九一・六八人で県下の第二位となりました。

前年に比べれば順位が一つ下がり、はしたものの、誇れる内容ではありません。しかし、このことは平成六年中に交通安全会などによる安全運転の呼び掛けや、ドライバールの皆さんが安全運転を心がけた成果といえるでしょう。

交通事故相談所

からのお知らせ

この順位は、わたしたちの郷土を汚すものです。皆さんが文化や

県交通事故相談所では、専門相談員が助言・指導を無料で行っています。交通事故に関する賠償問題や保険のことなどでお困りの方は、ぜひご利用ください。

第1当事者の居住人口比率が高い市町村

順位	市町村名	人口1万人当り
1	笠懸町	92.93人
2	榛東村	91.68人
3	桐生市	89.03人
4	粕川村	88.41人
5	群馬町	87.44人
	県下の平均	71.33人

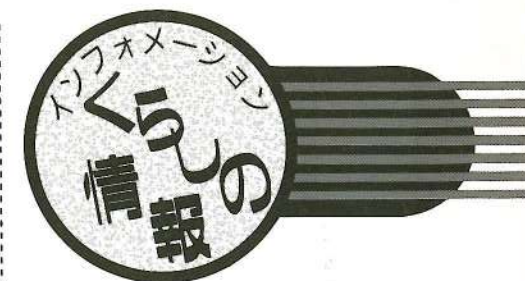


■相談受付日時：毎週、月曜日から金曜日の午前9時から午後4時まで。なお、毎週火曜日の午後1時から弁護士による相談も行っています。

■受付場所：総合交通センター4階（前橋市元総社町）
▼お問い合わせ：群馬県交通相談所 ☎〇二七二一五三一九二二

■開催日時：四月六日（月）午前10時～午後3時
■開催場所：前橋会場／群馬銀行前橋支店一階ロビー ◆高崎会場／高崎市役所本庁舎四階第五会議室 ◆太田会場／東毛学習文化センター一階ギャラリ ◆桐生会場／桐生倶楽部一階六号室
■相談担当者：（地価評価鑑定協会）所属する不動産鑑定士
▼問い合わせ先
県庁土地対策課 ☎〇二七二一三三一一一内線二三三三
（地価評価鑑定協会）群馬県支部事務局 ☎〇二七二一四三三〇七七

射済票交付手数料の五百三十円を合わせた五千九百七十円となります。▼お問い合わせ：茨城県保健衛生課 ☎二二四一六六 または役場保健年金課 ☎五四二二二一内線四二二一



●建設共より●

建設業で働くみなさんの
建設業退職金共済制度

「建設業退職金共済制度」の特徴は、一般退職金制度とは異なり建設業界で働く限り、事業所が変わっても、事業所に雇用され就労した期間全部を通算して、退職金を支払うという業界退職金制度です。掛け金の納付は共済契約を結んでいる事業主が、加入労働者の共済手帳に就労日数に応じて、証紙（掛金）を貼付、消印することにより行われます。

▶お問い合わせ…建設業退職金共済事業群馬県支部 ☎0272-52-1669

●ちょっとお耳を●

●県雇用保険課より●
雇用保険の
雇用継続給付について

平成7年4月1日より、雇用保険の新制度（雇用継続給付）がスタートします。

高齢雇用継続給付制度

被保険者であった期間が5年以上ある60歳以上65歳未満の方が、60歳時点の賃金と比べて85歳未満で就労している場合に支給されます。

育児休業給付制度

育児休業開始前2年間に11日以上勤務した月が12ヵ月以上ある被保険者で、1歳未満の子を養育するために育児休業を取得した場合に支給されます。

▶詳しくは群馬県雇用保険課（☎0272-23-1111内線3129）または渋川公共職業安定所（☎0279-22-2636）まで、お問い合わせください。

4月休日当番医

	内科	外科	耳鼻科	歯科
2日	平形 医院 (石原) ☎22-2233	北関東循環器 (北橋村) ☎0272-32-7111	高野 外科 (新町) ☎24-2454	森 医院 (石原) ☎23-8733
9日	井口 医院 (金井) ☎25-1100	渡川中央病院 (石原) ☎25-1711	北 外科 (吉岡町) ☎54-6870	佐藤 医院 (吉岡町) ☎54-2756
16日	佐藤 医院 (北橋村) ☎52-3003	八木原阿部医院 (八木原) ☎25-1211	慶生 医院 (辰巳町) ☎22-0210	川島 医院 (長塚町) ☎22-2421
23日	奈良 医院 (東町) ☎25-1155	高井 医院 (下之町) ☎22-0076	関口 病院 (辰巳町) ☎22-2378	福島 医院 (金井南町) ☎22-0154
29日	船曳 医院 (子持村) ☎53-2530	菊地 医院 (榑東村) ☎54-3346	桜井 病院 (東町) ☎22-2360	小林 医院 (寄居町) ☎22-0773
30日	西沢 医院 (入沢) ☎22-2324	本 医院 (石原) ☎23-6411	齊藤 外科 (金井) ☎22-1678	山下 医院 (坂下町) ☎22-0648
				山川 医院 (新町) ☎22-0260

※耳鼻科は診療時間が正午までです。

●県消費生活センター●
消費生活専門講座の
受講生を募集します

県消費生活センターでは、「消費生活専門講座」の受講生を募集します。

■開催日時など
3月28日(火)高崎会場
高崎市中央公民館（場所…高崎市末広町27）

◆午前10:30～12:00

「身近な暮らしの法律知識一相続・近隣トラブル」(講師/弁護士の小此木清先生)

◆午後1:00～3:00

「日常の暮らしとマナー—冠婚葬祭入門—」(講師/全日本作法会教授の風間璋子先生)

3月29日(水)前橋会場

県消費生活センター（場所…前橋市大手町3-2-10産業会館内）

◆午前10:30～12:00

「いざという時に備えて—記者がみた阪神大震災—」(講師/読売新聞社震災取材班の富田智晃先生)

◆午後1:00～3:00

「風呂敷をみなおそう—ふろしきの美と実用—」(講師/東京ふろしき振興会理事長の美濃部實先生)

■受講申し込み方法

電話またはハガキで、県消費生活センターまでお申し込みください。

▶県消費生活センター

〒371前橋市大手町3-2-10

☎0272-32-4961

自衛官募集中!!

問い合わせは役場・総務課または、群馬県地方連絡部 ☎0272-33-8960

●募集しています●

●県立農業大学校●
家庭園芸講座に参加しませんか

県立農業大学校では、生涯教育の充実と農林業の振興を図るために開催する「家庭園芸等公開講座」の受講生を募集します。

■対象者…県内に居住し、意欲的に学習に取り組むことができる人

■講座の内容…期日と講座名

平成7年4月28日(金)「春から夏の野菜の作り方」

5月23日(火)「春から夏の管理」

5月30日(火)「春から夏の果樹管理」

6月9日(金)「さつきの仕立て方」

8月29日(火)「秋から冬の野菜の作り方」

11月21日(火)「秋から冬の果樹管理」

12月5日(火)「秋から冬の庭木の管理」

平成8年3月5日(火)「草花の栽培管理」

■各講座の開催予定時間…午前10時～午後3時

■会場…農林大学校研修館

■講師…農林大学校職員・委託講師

■定員…各講座70人

■参加費用…無料

■申し込み方法…受講を希望される方は、往復はがきに、住所、氏名、電話番号、希望する講座名および開催日を明記して申し込んでください。受講者は抽選で決定し、本人あて通知します。また、複数の講座を希望される方は、希望優先順位をご記入ください。

■申し込み期限…4月1日まで

■申し込み先…〒370-31 箕郷町西明屋1005

県立農林大学校（☎0273-71-3244内線303）

土地・家屋・償却資産を所有する方へ
固定資産課税台帳の縦覧
を税務課窓口で行います
期間…4月1日～20日(土・日を除く)

図書券が
当たる! 広報クイズ

今月もがんばってください。家族みんなで解いてね。応募方法は、新聞広告の余白やメモ用紙に答えを書き、区、氏名、年齢、世帯主名を明記して、北小、南小、榛中、農民研修館に置いてある箱に入れるか、役場までお送りください。郵送でも結構です。

★つなげてください。ひとつの言葉になります。応募する紙には、その言葉だけを答えとして記入してください。(ヒント…ぼんやり)

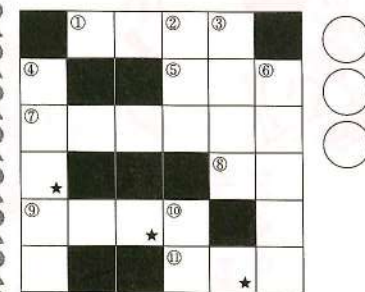
★タテのカギ★
② キャッチャーがピッチャーに指を使って出す合図。
③ 煙でいぶした貯蔵食品。
④ 海水の味は?
⑥ 花がオレンジ色で、名前に君子が付きま。

★ヨコのカギ★
① ミカンの一品種で、夏ミカンより小さく甘味が強い。
⑤ 筆記や印刷などに用いる色のついた液体。
⑦ 春、プロ野球の始まり。
⑧ 硬くて重いもの。漬物。

⑨ 無秩序に並べた数字。
⑪ 村は村民、市は○○○。

前回の答えと当選者
広報二月号のクイズの解答

締め切りは三月三十一日、正解者の中から抽選で六名の方に図書券をお贈りします。



★タテのカギ★
② キャッチャーがピッチャーに指を使って出す合図。
③ 煙でいぶした貯蔵食品。
④ 海水の味は?
⑥ 花がオレンジ色で、名前に君子が付きま。

★ヨコのカギ★
① ミカンの一品種で、夏ミカンより小さく甘味が強い。
⑤ 筆記や印刷などに用いる色のついた液体。
⑦ 春、プロ野球の始まり。
⑧ 硬くて重いもの。漬物。

⑨ 無秩序に並べた数字。
⑪ 村は村民、市は○○○。

前回の答えと当選者
広報二月号のクイズの解答

前回の答えと当選者
広報二月号のクイズの解答

高齢者の

食生活のポイント

一、バランスのとれた食事を

同じ食品をとるようにします。ときどき食べた食品の数を数えてみましょう。

二、規則正しい食事を

規則正しい食事は、胃や腸の負担を軽くします。決まった時間に、時間をかけてよくかんで食べましょう。



三、食べすぎないように

お年寄りは、生活の楽しみを食事に求めることが多いものです。食欲のあることはうれしいのですが、自

分の適量を守るようにしましょう。

四、魚・肉・卵・大豆製品のどれかを毎食、食べよう

どうしても淡泊なものを好み、たん白質のとり方が不足しがちです。不足すると酵素やホルモンをつくる能力が衰え、代謝の異常を起こす原因になります。若さを保つためにも毎度の食事に。

五、油は植物油を

植物油は、血液中のコレステロールを減らすノール酸などが多く含まれています。油を使った料理を一日一皿は食べま

六、新鮮な野菜、果物も欠かさず

ストレスがたまりやすい老年期は、特にビタミンCばかりでなく、各種ビタミン類はいずれも代謝を円滑にする大切な役目をしします。

七、牛乳・乳製品は積極的に

年をとったからといってカルシウムの摂取量は減らさないこと。むしろ多めに。吸収のよい牛乳・乳製品や小魚・海藻を。

八、塩辛い食事はひかえて



味の低下でつい味つけの濃いのを好み、知らず知らずのうちに、塩分のとりすぎになっていることがあります。うす味でおいしい料理の工夫を。

九、便秘と下痢には特に注意

便秘になりがちですから繊維質の多い、いも類、野菜、果物を多くとるように。また、水分の補給は忘れずに。おいしいスープ、汁物料理の工夫を。

おめでた

おくやみ

○お誕生おめでとうございます

※カッコ内は保護者の名前

男の子

3区 星野 将哉ちゃん	12月26日生
16区 森田 寿ちゃん	12月26日生
19区 幸夫さん	12月26日生
19区 大山 泰弘ちゃん	12月28日生
6区 清田 恭平ちゃん	12月28日生
9区 清水 誓也ちゃん	12月29日生
19区 朝倉 光海ちゃん	1月6日生
13区 一倉 優太ちゃん	1月10日生
3区 飯塚 怜奈ちゃん	1月19日生
10区 竹内 温芽ちゃん	12月25日生
10区 眞由美さん	12月29日生

女の子

9区 清水 絵理ちゃん	1月8日生
1区 曾志崎 サラちゃん	1月9日生
2区 森田 榮一さん	84歳
3区 高野辺 ミヨさん	88歳
10区 田畑 ヨシさん	81歳
15区 小池 ヨシノさん	83歳
16区 小林 シノさん	88歳
16区 石坂 惣八さん	82歳

人口と世帯

総人口	12,693人 (+24)
男	6,541人 (+23)
女	6,152人 (+1)
世帯数	3,852戸 (+13)

村内の交通事故

事故件数	8件 (±0)
死者	0人 (±0)
傷者	8人 (-4)

シートベルトは必ずしましょう

こちら編集室です

もう三月。いつのまにか梅の花が咲きほころび、辺りに春の香りを漂わせています。春を迎えようという気分になる一方、社会人の一年生になる皆さんは、期待と不安の入り交じった複雑な心境にいると察します。それらの心配は時間ですぐ解決してくれることですが、重要なことは、失敗でも成功でも、なんの経験でも数多く積むことだと思っています。経験をあなたの財産と考えてみてはいかがでしょう。もちろんリラックスして春の気分を味わうことも、その財産づくりのひとつです。

わが家のアイドル



11区 眞下 智貴ちゃん
(慎一・幸子さんの長男 10ヶ月)

「貴乃花や智ノ花のようにと、名前を智貴とつけたので、強くたくましく育てほしいですね」

係では、わが家のアイドルを募集しています。対象は生後6カ月から1歳半までです。写真のうらに赤ちゃんと同親の名前、親の願いを書いて、企画広報課(住所は表紙に出ています)まで送ってください。なお、写真がない場合は、撮影にうかがいますので、遠慮なくお申し出ください。☎54-2211